

## 一般社団法人日本色彩学会 2019 年度（令和元年度）第 5 回理事会 議事録

【日時】 2019 年 12 月 14 日（土） 13:00 ～ 17:50

【場所】 WebEX 利用による遠隔会議

【出席者（敬称略）】

会 長 高橋 晋也

副会長 篠田 博之、眞鍋 佳嗣

理 事 岩井 彌、河本 健一郎、喜多 英雄、櫻井 将人、下川 美知瑠、須長 正治、西 省吾、  
平井 経太、山内 泰樹

監 事 鈴木 敬明

オブザーバー

羽成 隆司（東海支部長）

事務局 八木橋 生輔

【欠席者（敬称略）】

東 吉彦、名取 和幸（関東支部長）、森本 一成（関西支部長）

【配布資料】

- ・ R1-5-1\_日本色彩学会 2019 年度第 4 回理事会議事録（案）
- ・ R1-5-2-2-1-1\_日本色彩学会学術コラージュ研究助成企画趣旨書
- ・ R1-5-2-2-1-2\_日本色彩学会学術コラージュ研究教育助成課題応募要項\_案
- ・ R1-5-2-2-1-3\_日本色彩学会学術コラージュ研究助成申請書\_案
- ・ R1-5-2-2-2-1\_191212 パーソナル
- ・ R1-5-2-4-1\_事務局 銀行関係について 1912 KITA
- ・ R1-5-2-4-2\_30 個\_3D クリスタル
- ・ R1-5-2-5-1\_191214CSAJ 理事会\_広報・WEB 関連議題
- ・ R1-5-2-6-1-1\_日本光学会「第 46 回冬期講習会」
- ・ R1-5-2-6-1-2\_繊維学会「第 51 回感性研究フォーラム」
- ・ R1-5-2-6-1-3\_色材協会「第 29 回顔料分散講座」
- ・ R1-5-2-6-1-4\_日本オプトメカトロニクス協会「デジタルカラー画像の解析・評価」技術講座
- ・ R1-5-2-6-1-5\_日本人間工学会第 61 回大会
- ・ R1-5-2-6-2\_2019 年度上期 JIS 印税支払明細書
- ・ R1-5-2-7-1\_理事会資料 2019, 第 5 回（個人情報削除）
- ・ R1-5-2-7-2\_平成 31 年度 不明者一覧(191214 現在)
- ・ R1-5-2-7-3\_平成 31 年度 会費未納者一覧（3 年滞納）(191214 現在)
- ・ R1-5-2-7-4\_平成 31 年度 会費未納者一覧（2 年滞納）(191214 現在)
- ・ R1-5-2-8-1-1\_将来構想 20191204
- ・ R1-5-2-8-1-2\_将来構想\_篠田先生メール
- ・ R1-5-2-8-1-3\_191214CSAJ 理事会\_将来構想(平井\_会員データベースと Webnair)
- ・ R1-5-2-8-2\_第 2 回 ICD（案）
- ・ R1-5-3-1-1\_第 5 回理事会資料（2019 年 12 月 14 日）

- ・ R1-5-3-1-2-1\_講習会収支 2019.11
- ・ R1-5-3-1-2-2\_新公式テキスト講習会ニュース 43\_5
- ・ R1-5-3-1-2-3\_ACA2019Nagoya 共催行事\_収支
- ・ R1-5-3-2-1\_191021 第 1 回色彩学会広報委員会議事録案
- ・ R1-5-3-2-2-1\_R1 第 1 回学会誌編集委員会議事録案
- ・ R1-5-3-2-2-R1 第 2 回学会誌編集委員会議事録案
- ・ R1-5-3-3-1\_2019 年度第 3 回関東支部役員会議事録(案)
- ・ R1-5-3-3-2\_2019 年度第 3 回役員会議事録
- ・ R1-5-3-3-3\_関西支部令和元年度第 3 回役員会議事録 (案)
- ・ R1-5-3-4-1\_全国大会第 1 回実行委員会議事録案

## 【議題】

### 1. 議事録確認

2019 年度第 4 回理事会議事録（案）（資料 R1-5-1）を確認し、満場異議なくこれを承認した。

### 2. 審議事項

#### 2-1 選挙関連事項

高橋会長より、令和 2 年度の役員選挙に関し、不切である 11 月末までに立候補がなかったことが報告され、第 3 回理事会にて決定した方針に基づき、理事候補者、監事候補者を理事会より推薦することが提案された。未決定の理事候補一名については篠田副会長に人選と打診を一任することとなった。

#### 2-2 事業関連事項

- ・ 学術コラージュ研究助成制度

篠田委員長から資料 R1-5-2-2-1-1～3 に基づき、新規研究助成制度の提案内容が報告された。実施に関しては満場一致で承認された。予算枠を作成すること、対象費目等の詳細について議論がなされた。スケジュールとしては、学会誌 1 月号（ニューズページ）および HP 掲載、2 月末応募締め切りを目指して継続検討する。

- ・ 学術委員会（研究会からの相談事項について）

眞鍋委員長から、資料 R1-5-2-2-2-1 に基づき、訂正依頼の名義に関する研究会からの相談について報告があった。内容に関して検討したが、学会名で訂正を求めることは行わない方向で、相談元とやりとりを継続するという事で承認された。変化があった場合にはメールで報告、もしくは次回報告を行う。

#### 2-3 表彰関連事項

- ・ 学会賞審査委員の選出
- ・ 論文賞・研究奨励賞審査委員の選出

眞鍋委員長から資料 R1-5-2-3-1 に基づき、審査委員候補について報告があり、満場一致で承認された。

- ・ 学会賞について

候補者推薦のスケジュール等について高橋会長から説明があった。

- ・ 新功労賞（仮称）について

眞鍋委員長から資料 R1-5-2-3-2 に基づき、新たな功労賞設置について提案があった。2 月理事会まで

に規約を作成し、来年度の全国大会から実施する方向で検討を継続する。名称も再考する。

## 2-4 財務関連事項

- ・事務局移転に伴う銀行業務関係について

喜多理事から、資料 R1-5-2-4-1 に基づき、銀行業務関係について報告があった。貸金庫の運用を停止（契約解除）する方向で承認された。次回までに運用方法を決定し、その時点で最終決定とする。振込手段に関しては、ネットバンキング使用について満場一致で承認された。

- ・3D クリスタルトロフィーについて

高橋会長から資料 R1-5-2-4-2 に基づき、全国大会の発表奨励賞の副賞であるクリスタルトロフィーの製作に関して、30 個の追加製作が満場一致で承認された。

## 2-5 広報関連事項

- ・WEB 関連

平井理事より、資料 R1-5-2-5-1 に基づきホームページのリニューアルに伴うサーバ停止の日程について提案があった。12 月 25 日か 26 日に実施（終日サーバ停止）の方向で進めることが承認された。メールで告知する。

## 2-6 総務関連事項

- ・協賛依頼

事務局より、資料 R1-5-2-6-1-1~5 に基づき、協賛依頼について説明があり、満場異議なく承認した。

- ・印税支払い

事務局より、資料 R1-5-2-6-2 に基づき、平成 30 年度上期 JIS 印税（入金）について説明があり、満場異議なくこれを承認した。

## 2-7 入会審査

事務局より、資料 R1-5-2-7-1~4 に基づき、会員状況、入会者、退会者、および会費未納者について報告があり、入会者については満場異議なくこれらを承認した。

## 2-8 その他

- ・学会の将来構想について（将来構想委員会）

高橋会長から、資料 R1-5-2-8-1-1 に基づき前回からの継続の検討事項の説明がなされ、続いて自由な議論が行われた。会費改定については次回理事会で継続検討する。平井理事から、資料 R1-5-2-8-1-3 に基づき、会員データベースの内容や公開範囲等について問題点が整理され、また Webinar 案などについても紹介された。新規収益事業、学会誌の発行号数減や将来的な完全電子化についても議論がなされた。また、篠田理事からは資料 R1-5-2-8-1-2 に基づき、全国大会の支部持ち回り案、支部長の理事兼務（支部長理事）案、全会員が研究会へ所属する案などが提案された。

さらに、学会誌の記事のアーカイブ案、将来的な学会の進む方向（基本方針）の検討が必要との意見も出された。次回以降も継続検討する。

- ・『MIC (Most Impressive Color) 2019』～2019 年を彩った色～ について

下川理事から応募状況が報告された。応募期間を 12/17 まで延長したが、13 日時点で 10 件の応募がある。締め切り後に事務局から理事に応募情報を発信。2 月の理事会で受賞者を決定する。募集期間の延長等の工夫を来年度への検討事項とする。

#### ・ ICD について

下川理事から資料 R1-5-2-8-2 に基づき、3/20 に東京工芸大で開催される第 2 回 ICD について報告があった。本年から DIC 株式会社から副賞が提供いただけることになった。全日開催／半日開催、シンポジウム内容について議論した。WebEx を使用して複数会場で開催の方向で検討する。1 月に配信する必要があるため、メールで継続審議とする。

### 3. 報告事項

#### 3-1 財務報告

##### ・ 収支報告

河本理事より、資料 R1-5-3-1-1 に基づき収入・支出状況について報告された。講習会を除き、ほぼ昨年度と同様の経緯を示していることが報告された。

##### ・ 事業関連の報告

事務局から、資料 R1-5-3-1-2-1～2 に基づき、11 月に開催された講習会に関して収支報告がなされた。管理費が 65 万強に加え、利益の分配金 10 万円程度が収入となった。

##### ・ ACA2019 共催行事の報告

高橋会長（共催行事実行委員長）より、資料 R1-5-3-1-2-3 に基づき、ACA2019 の日本色彩学会共催行事の収支について報告があった。

#### 3-2 委員会報告

##### ・ 広報委員会

岩井理事より、資料 R1-5-3-2-1 に基づき、報告があった。

##### ・ 編集委員会

須長理事より、資料 R1-5-3-2-2-1、R1-5-3-2-2-2 に基づき、報告があった。

#### 3-3 支部報告

##### ・ 関東支部

名取支部長から、資料 R1-5-3-3-1 に基づき報告があった。

##### ・ 東海支部

羽成支部長から、資料 R1-5-3-3-2 に基づき報告があった。

##### ・ 関西支部

篠田理事から、資料 R1-5-3-3-3 に基づき説明があった。

#### 3-4 その他

##### ・ 全国大会実行委員会報告

篠田理事から、資料 R1-5-3-4-1 に基づき説明があり、参加費や企画案等について報告された。参加費も含め予算立てについては実行委員会マターなので、学会（理事会）に諮る必要はないことが確認された。

閲読は編集委員会で掲載依頼を受けるだけで、実態は実行委員会で閲読委員会を作り、実行委員（プログラム委員）が閲読後、調整を行っている。

- ・改選代議員、改選役員については会長から別途、支部長に連絡する。
- ・主査会議が ACA の時に開催され、来年度の研究会大会を実行する方向で合意されたこと、研究会の HP の利用度や認知を高めること、研究会の ML 整備の検討、などが報告された。

次回開催

2月8日（土）13：00～ 椋山女学園大学@名古屋にて理事会を開催する。

以上、議題のすべてを終了したので、閉会を宣した。